

1 目的

・水力発電の導入を検討してきた長野県所管の管理ダム地点において、固定価格買取制度(FIT)を活用し、更なる信州発自然エネルギーの地消地産を推進する。

2 取組概要

【3発電所合計電力等】

・最大電力:778kW 年間発電量:1,270世帯分(事業費 1,544百万円 年間収入 138百万円)

【環境配慮】

- ・油圧式から電動式にすることで発電機に使用する油を無くし、漏油等による環境汚染を防止
- ・工事中にダムから取水している水道用水の断水が無いよう施工

【観光貢献と景観調和】

- ・外壁へ木質パネルを活用し、自然環境に調和
- ・発電所に見学窓、ダム管理棟周辺に発電所内部の状況や発電量が表示可能な案内板を設置
- ・観光シーズンの工事を制約(土日休工)

3 発電所建設状況

【横川ダム地点】(辰野町)

事業費	580百万円	[施工者名] 日本工営(株) 【29.8.31契約済】 (審査会 7月19日、3者参加)
最大電力	199kW	
年間発電量	410世帯分	
年間収入(予定)	43百万円	
FIT単価	34円/kWh	



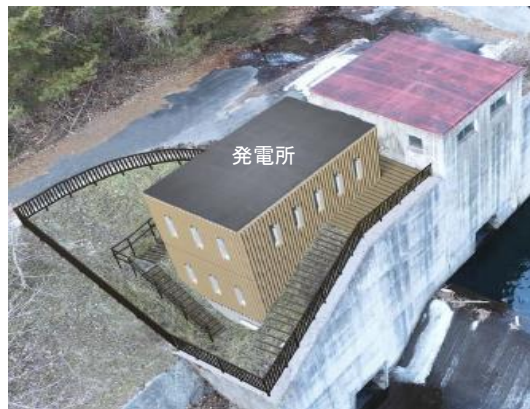
○今後のスケジュール

H30年度:機器製作、土木工事(H30.11頃、起工式を予定)

H31年度:機器据付、運転開始

【箕輪ダム地点】(箕輪町)

事業費	269百万円	[施工者名] 藤田エンジニアリング(株) 【30.3.27契約済】 (審査会 2月21日、2者参加)
最大電力	199kW	
年間発電量	200世帯分	
年間収入(予定)	25百万円	
FIT単価	34円/kWh	



○今後のスケジュール

H30年度:設計、機器製作

H31年度:土木工事

H32年度:機器据付、運転開始

【片桐ダム地点】(松川町)

事業費	695百万円	[施工者名] (株)ヤマウラ 【30.3.7契約済】 (審査会 1月11日、3者参加)
最大電力	380kW	
年間発電量	660世帯分	
年間収入(予定)	69百万円	
FIT単価	29円/kWh	



○今後のスケジュール

H30年度:設計、機器製作

H31年度:土木工事

H32年度:機器据付、運転開始

※金額等は、小数点第1位を四捨五入したため、3発電所の合計値と必ずしも一致しない。